

平成 26 年 6 月 30 日
公益財団法人日本海洋科学振興財団

役員選任に係る透明性の確保について

公益財団法人日本海洋科学振興財団では、この度、有能な人材を広く募るとともに、役員の選任過程での透明性をさらに高めるため、役員候補者（常務理事）の公募を行い、評議員会の下に設置した評議員 3 名よりなる役員候補者選考委員会（以下「選考委員会」という。）において選考が行われ、役員候補者 1 名が選考され、評議員会に推薦されました。

推薦された候補者は、平成 26 年 6 月 24 日開催の第 4 回評議員会において評議員全員一致で理事として選任され、同日開催された第 6 回理事会において、常務理事に選定されました。

1. 選考過程

平成 26 年 3 月 26 日開催の第 1 回選考委員会において、公募要領及び期間を定め、平成 26 年 4 月 1 日～4 月 30 日までの公募に対して役員候補者 3 名の応募がありました。

平成 26 年 5 月 16 日開催の第 2 回選考委員会において書類審査を行い、続いて平成 26 年 5 月 30 日開催の第 3 回選考委員会において役員候補者に対する面接を行い、候補者として折田義彦氏を選考しました。

2. 選考された役員候補者

<氏 名>	<年齢>	<就任年月日>	<前 職>
折田 義彦	62 歳	平成 26 年 6 月 24 日	(公財) 日本海洋科学振興財団 常務理事

3. 選考理由

研究開発組織等の業務に関してきた豊富な経験を有しており、特に公益財団法人運営について深く理解していることに加え、科学技術行政に携わってきた経験を有し海洋科学技術を含む科学技術に関する幅広い知識と経験を備えている。

また財団の運営に関しても強い意欲を十分に備えている。